

PLD の ASIC 化で検討しなければならない 6 項目

PLD を ASIC に置換えるときには、下記の 6 つの項目を検討しなければなりません。さらに、ASIC 化でのそれぞれの機能マクロに対する対応についても検討が必要です。ASIC 化を検討されるときは、この資料を参考に、御社で検討すべき事項をご確認ください。

[この資料をダウンロードする>>](#)

●検討しなければならない 6 つの項目

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. お客様での ASIC 開発可否 | 4. ロジックのゲート規模 |
| 2. PLD 型番 | 5. 外形仕様、外形寸法 |
| 3. ロジックの周波数 | 6. 機能マクロ |

●資料の掲載内容

1. 検討しなければならない 6 項目とは
 - ①お客様での ASIC 開発可否
 - ②PLD 型番
 - ③ロジックの周波数
 - ④ロジックのゲート規模
 - ⑤外形仕様・外形寸法
 - ⑥機能マクロ
2. ASIC 化でのそれぞれの機能マクロに対する対応について
 - JTAG
 - Power On Reset
 - 内蔵発振
 - PLL/DLL
 - RAM
 - Flash ROM
 - 特殊 IO バッファ

[この資料をダウンロードする>>](#)